神奈川県における化学物質対策

1 経過

- · 先端技術産業立地化学物質対策指針(平成5年)
- · バイオテクノロジー指針(平成5年)
- PRTRパイロット調査(平成9年)
- · KIS Net(4000物質のデータペース)
- 環境ホルモン情報集
- ・ ダイオキシン対策(平成12年)
- ・ 地域化学物質セミナー

2 化学物質のリスク対策

環境基本計画(平成9年度)

- · PRTRデータによる負荷量の把握
- ・事業所の管理状況の把握
- ・県民への情報提供
- ・ 地域のリスク低減システムの構築

公害防止条例を全面改正

生活環境保全条例(平成10年)

・ 化学物質の自主管理を制定

3 条例改正(平成16年3月)

- · PRTR 法の浸透
- 土壌汚染対策法の施行
- 土壌汚染や地下水汚染事案の多発

条例改正

・ 化学物質のリスク低減対策

(平成17年度から)

- ・ 汚染発見時の確実な対策
- · 土壌汚染対策

4 化学物質のリスク低減

- ・ 事業所ごとのリスク低減(先端技術産業立地指針を条例化)
- · PRTR物質を対象
- · PRTR 対象事業所の排出削減
- ・リスクコミュニケーション支援
- ・県民への情報提供

5 事業所ごとのリスク低減

- ・工場全体の化学物質安全性影響度を算出 工程ごと、物質ごとに、 【取扱量】×【排出係数】×【毒性係数】 これらの総和から、影響度のランク付け
- ・このランクを、自主管理の基礎として、負荷の多い物質や工程の改善を進める。
- ・ 許認可時に、環境配慮書として、提出

6 PRTR 対象事業所の排出削減

- · PRTR 報告時に、翌年の削減目標を提出
- ・ 目標は、事業所の状況に応じて自主設定
- · 毎年、PRTR報告時に進捗状況を報告
- これらの取組状況について県民へ情報提供
- · 県からは、全体をまとめて県民へ情報提供
- ・県は、事業者の情報提供・対話を支援

7 今後の取組

- ・ 事業者に対する周知・説明
- ・ 安全性影響度の算出方法等の指針類
- ・ 各物質の有害性評価データ
- ・県民への情報提供の拡充
- PRTR データ公表にあわせ事業所の削減対策の公表(平成17年度内)
- ・ ダイオキシン対策レポート
- · PRTR について、もっと知っていただくために
- リスクコミュニケーションの実践
- ・ 化学物質セミナー(9月、平塚市内)
- ・ 地域における化学物質によるリスクの評価 研究的なアプローチ

神奈川県化学物質対策のイメージ図

